

歴史を学ぶことで

広い視野を持ち未来に活かす

●山元町の歴史を一から学べる

山元町の縄文時代から現代までの考古・歴史・民俗・自然に関する資料を公開。高速道路建設工事に伴う調査で発見された弥生時代の津波の痕跡や、東日本大震災による防災集団移転地の発掘調査で飛鳥時代の「合戦原遺跡」の横穴墓で発見された「線刻（せんこく）壁画」を移設展示しているほか、定期的に企画展も開催している。

●線刻壁画の移設展示は日本初

合戦原遺跡の線刻壁画には、複数の人物や鳥と見られる図柄が刻み込まれており、これほど多様な図柄が描かれる例は東北では珍しく、貴重な発見となった。とはいえ、集団移転予定地のため、被災者の再建も急務。現地保存ではなく、移設保存が決定した。ところが、壁画の下地の岩は水分が多い上に軟弱で脆く、文化庁や専門家が実験と検証を重ね、国内初の移設に成功。壁画遺跡の貴重なモデルケースにもなっている。また、合戦原遺跡で発掘された多くの出土品は保存処理を順次行なっており、企画展で展示している。

「まちの生い立ちをしっかりと情報提供するのが我々の役目だと思っています」と話す山田さん。施設内では、線刻壁画のモチーフをもとにデザインされた公式キャラクター「せんこくん」がパネルに登場し、分かりやすく説明してくれるで楽しく歴史を学べる。震災を機に見つかった貴重な至宝。地域の歴史として伝えていくことで、その教訓を現代に活かすことにもつながるだろう。



地域に根付く
「地元のプロ」にインタビュー。
13回目は、「山元町歴史民俗
資料館」の山田さんです。

file no.13

山田 隆博さん

復元品に触れるなど
歴史を体感できる
企画展も開催して
います。



山元町歴史民俗資料館

- 山元町浅生原字日向13-5
- 9:00～16:30
- 休 毎週月曜日（月曜が祝休日場合は翌日）、年末年始
- ☎ 0223-37-0040
- 展示室観覧料
- ¥ 一般:200円(150円)
高校生等:100円(70円)
小学生:50円(30円)
- ※()内は20名以上の団体
- ※企画展開催中は観覧料を変更する場合があります。
- HP <https://www.town.yamamoto.miyagi.jp/soshiki/34/14302.html>